SR-200 のサンプリング周波数変更を

カードからの収録条件読込みで行われているお客様へ

2013 年 8 月 19 日
株式会社デイシー

SR-200 ファームウェアバージョンアップ　Ver.1.2.0.175　のお知らせ

（収録条件を接続した PC 上のコントロールプログラム SR200CTL で変更されているお客様には影響はございません。）

SR-200 では取扱説明書 7.4 項(下記に抜出し表示)のように CF カードに保存されている XX.c2D の収録条件ファイル(以下 c2D ファイルと呼びます)を選択して収録条件を変更しカード収録をする機能があります。

ファームウェア　Ver.1.2.0.175 以前の Ver ですと収録条件ファイルに変更したいサンプリング周波数が書かれていても一度 SR-200 を電源 OFF しないと変更できないことが判りました。

Ver.1.2.0.175 では SR-200 の電源を OFF しなくても SR-200 が c2D ファイルを読み込んだ時に c2D ファイルに書かれいるサンプリング周波数に変更出来るようになりました。

注：Ver.1.2.0.175 以前の Ver ですと c2D ファイルを読み込んだあとに、実際にはサンプリング周波数が変更されていないにかかわらず、CF カード収録で出来る hdr ファイルには変更されるべき周波数が書かれています。
サンプリング周波数以外の CH 数などの収録条件は c2D ファイルを読み込んだ時に変更されています。

お客様へのご案内

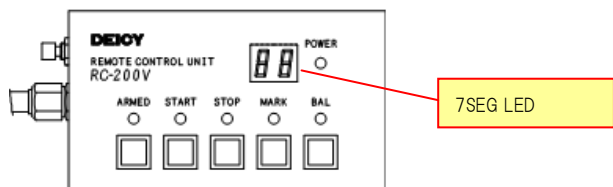
無償バージョンアップを実施させて頂きます。装置を引き取らせて頂いてバージョンアップを行う従来の手法以外に、お客様ご自身で簡単かつ安全にバージョンアップする方法もご案内させて頂きます。添付資料「SR-200 ファームウェアアップデート手順.pdf」をご参照ください。
技術的な内容は、下記技術対応窓口までお問い合わせください。技術的な内容以外は、弊社営業窓口までお願いします。

技術対応窓口：株式会社デイシー　生産本部　武藤・遠藤　042-570-7179(直通)

参考資料：SR-200 取扱説明書抜粋(7.4)

7.4. リモートコントロールユニット操作による設定情報の保存と読み出し

SR-200 では、リモートコントロールユニットを使用して現在 SR-200 に設定されている収録条件を CF カードに保存したり、あらかじめ CF カードに保存された収録条件設定ファイルを読み出して設定変更を行うことができます。

収録条件設定ファイルは、XX.c2d（XX は、1 桁または 2 桁の数字を示します。例： 1.c2d、23.c2d など)の番号がファイル名として使用されたファイル形式となります。保存されるあるいは保存された収録条件設定ファイルの番号は、下記に示す、設定情報の保存と読み出しモードにリモートコントロールユニット操作で遷移すると、リモートコントロールユニットの 7SEG LED に表示されます。

SR200CTL プログラムで作成された収録条件設定ファイルを、CF カードにコピーする場合には、あらかじめ、CF カードのルートディレクトリに amp という名前のフォルダを PC で作成しておき、そのフォルダ内に設定ファイルをコピーする必要があります。この場合、作成するファイル名は、XX.c2d の形式として下さい。

リモートコントロールユニット操作で、現在の SR-200 の収録条件設定ファイルとして保存する場合、CF カード上に amp フォルダがない場合は、自動的に amp フォルダを作成し、amp フォルダ内に、収録条件設定ファイルとして保存します。

リモートコントロールユニット操作で収録条件設定ファイルとして保存するには

① リモートコントロールユニットの STOP LED のみが緑点灯(停止状態 IDLE モード)のときに、MARK ボタンを押します。STOP LED/MARK LED が緑点灯となります。再度 MARK ボタンを押すと IDLE モードに戻ります。

② POWER LED の横の 7SEG LED に現在 CF カード内 amp フォルダに保存されている、収録条件設定ファイルの最後の番号の次の空き番号が表示されます。(CF カード内に、0.c2d、1.c2d のファイルがある場合は、02 の表示)

③ 現在の設定情報を表示されている番号のファイル名で保存したい場合は(上記の場合は、2.c2d のファイル名)、BAL ボタンを押します。

④ 正しく保存されると、MARK LED が消灯します。STOP LED 緑点灯となります。

⑤ 正しく保存されない場合は、7SEG LED の数字が<00>で点滅を行います。MARK ボタンを押すと、IDLE モードに戻ります。

⑥ 別の番号で保存する場合、②の手順の後で、START ボタンを押すごとに番号表示を1つずつ繰り上げます。ARMED ボタン押すごとに番号表示を1つずつ繰り下げます。保存したい番号が表示されたら、BAL ボタンを押します。飛び番号の収録条件設定ファイルがすでに amp フォルダ内にある場合、その番号をスキップして表示します。

リモートコントロールユニット操作で収録条件設定ファイルを読み出すには

① リモートコントロールユニットの STOP LED のみが緑点灯(停止状態 IDLE)のときに、START ボタンを押します。STOP LED が緑点灯、START LED が赤点灯となります。MARK ボタンを押すと IDLE モードに戻ります。

② amp フォルダにあらかじめ保存された、収録条件設定ファイルの最初の番号が 7SEG LED に表示されます。

③ ファイル番号の選択は、表示番号の切り替えで行うことができます。ARMED ボタンを押すたびに、amp フォルダに保存されている収録条件設定ファイルの番号表示を送ります。最後の番号表示の次は最初の番号表示に戻ります。

④ 設定を行いたいファイルの番号を表示して、BAL ボタンを押します。

⑤ 7SEG LED の数字が<00>で点滅を行い、SR-200 に正しく設定されると、IDLE モードに戻ります。

⑥ 正しく保存されない場合は、7SEG 表示部の数字が<00>で点滅のままとなります。MARK ボタンを押すと、IDLE モードに戻ります。(接続されているセンサアンプユニットの構成が、選択された収録条件設定ファイルの内容と一致していない。などのケースが考えられます。)